

社会資本総合整備計画 事後評価書(中間評価書)

平成27年7月1日

計画の名称	福岡県安全で安心できる公園づくり事業(防災・安全)									
計画の期間	平成22年度～平成26年度(5年間)	交付対象	福岡県、大牟田市、豊前市、中間市、宮若市、春日市、大野城市、宮若市、新宮町、入山町、遠賀町、筑前町、行橋市、直方市、宗像市、朝倉市、みやま市、古賀市、飯塚市、田川市、嘉穂町、大川市、広川町、荻田町							
計画の目標	既設の都市公園において、都市公園等移動円滑化基準に適合していない公園施設や老朽化した公園施設が多数存在している状態であり、効率的な維持管理を目的とした長寿命化計画の策定、既存公園施設のバリアフリー化・改築・更新を行っていく。また、都市防災に寄与する公園の整備を行い、県民にとって安全で安心できる公園づくりを目指す。									
計画の成果目標(定量的指標)	・都市公園利用者の満足度を増やす。 ・都市公園の公園施設のうち園路及び広場、駐車場、便所について都市公園等移動円滑化基準に適合する公園数の割合を増やす。									
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考			
				当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)				
				72.7%	73.5%	75.0%				
				5.0%		80.0%				
				46.2%		90.0%				
				33.3%		80.0%				
	合計 (A+B+C)	5,024 百万円	A	4,919 百万円	B	27 百万円	C	78 百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	1.6%

事後評価(中間評価)

○事後評価(中間評価)の実施体制、実施時期	
事後評価(中間評価)の実施体制	事後評価(中間評価)の実施時期
	満足度調査 平成27年4月1日～平成27年4月30日
利用者満足度については、対象公園の利用者からアンケートにて調査する。	公表の方法
	ホームページ及び閲覧

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																
A 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考	
									H22	H23	H24	H25	H26			
A2	公園	一般	大牟田市	直接	大牟田市	大牟田市公園施設長寿命化計画策定調査	長寿命化計画策定 3箇所	大牟田市							8	
A3	公園	一般	豊前市	直接	豊前市	豊前市公園施設長寿命化計画策定調査	長寿命化計画策定	豊前市							5	
A4	公園	一般	中間市	直接	中間市	中間市公園施設長寿命化計画策定調査	長寿命化計画策定	中間市							3	
A5	公園	一般	中間市	直接	中間市	中間市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	バリアフリー化、改築・更新 7公園	中間市							304	
A8	公園	一般	春日市	直接	春日市	春日市公園施設長寿命化計画策定調査	長寿命化計画策定 61箇所	春日市							6	
A9	公園	一般	春日市	直接	春日市	春日市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	公園施設の改築・更新 12公園	春日市							81	
A10	公園	一般	大野城市	直接	大野城市	大野城市公園施設長寿命化計画策定調査	長寿命化計画策定 133箇所	大野城市							18	
A11	公園	一般	大野城市	直接	大野城市	大野城市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	バリアフリー化、改築・更新 4公園	大野城市							125	
A12	公園	一般	宮若市	直接	宮若市	都市公園事業(毛勝総合公園)	公園整備 13.7ha	宮若市							956	
A16	公園	一般	筑前町	直接	筑前町	都市公園事業(筑前町多目的運動公園)	公園整備 9.6ha	筑前町							1,199	
A17	公園	一般	筑前町	直接	筑前町	筑前町都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	バリアフリー化、改築・更新 2公園	筑前町							76	
A18	公園	一般	行橋市	直接	行橋市	都市公園事業(行橋総合公園)	公園整備 21.3ha	行橋市							420	
A19	公園	一般	豊前市	直接	豊前市	豊前市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	改築・更新 2公園	豊前市							83	
A20	公園	一般	直方市	直接	直方市	直方市公園施設長寿命化計画策定調査	長寿命化計画策定 68箇所	直方市							7	
A21	公園	一般	宗像市	直接	宗像市	宗像市公園施設長寿命化計画策定調査	長寿命化計画策定 156箇所	宗像市							35	
A23	公園	一般	朝倉市	直接	朝倉市	朝倉市公園施設長寿命化計画策定調査	長寿命化計画策定 3箇所	朝倉市							3	
A24	公園	一般	みやま市	直接	みやま市	みやま市公園施設長寿命化計画策定調査	長寿命化計画策定 10箇所	みやま市							7	
A25	公園	一般	古賀市	直接	古賀市	古賀市公園施設長寿命化計画策定調査	長寿命化計画策定 81箇所	古賀市							8	
A27	公園	一般	行橋市	直接	行橋市	行橋市公園施設長寿命化計画策定調査	長寿命化計画策定 31箇所	行橋市							13	
A28	公園	一般	朝倉市	直接	朝倉市	朝倉市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	改築・更新 1公園	朝倉市							76	
A29	公園	一般	古賀市	直接	古賀市	古賀市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	改築・更新 27公園	古賀市							66	
A30	公園	一般	飯塚市	直接	飯塚市	飯塚市公園施設長寿命化計画策定調査	長寿命化計画策定 61箇所	飯塚市							22	
A31	公園	一般	飯塚市	直接	飯塚市	飯塚市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	バリアフリー化、改築・更新 1公園	飯塚市							122	
A32	公園	一般	田川市	直接	田川市	田川市公園施設長寿命化計画策定調査	長寿命化計画策定 16箇所	田川市							12	
A33	公園	一般	福岡県	直接	福岡県	福岡県公園施設長寿命化計画策定調査	長寿命化計画策定 9箇所	福岡市ほか5市							42	注1)福岡県直轄市に該当
A34	公園	一般	福岡県	直接	福岡県	福岡県都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	バリアフリー化、改築・更新 9箇所	福岡市ほか5市							1,029	注1)11市に該当する市町村を指す
A37	公園	一般	福岡県	直接	大川市	大川市公園施設長寿命化計画策定調査	長寿命化計画策定 7箇所	大川市							9	H26新規
A38	公園	一般	福岡県	直接	広川町	広川町公園施設長寿命化計画策定調査	長寿命化計画策定 8箇所	広川町							8	H26新規
A39	公園	一般	福岡県	直接	荻田町	荻田町公園施設長寿命化計画策定調査	長寿命化計画策定 30箇所	荻田町							8	H26新規
A40	公園	一般	福岡県	直接	福岡県	福岡県公園施設長寿命化対策支援事業	改築・更新 9公園	福岡県							58	注2)中心事業費の合計
A41	公園	一般	福岡県	直接	朝倉市	朝倉市公園施設長寿命化対策支援事業	改築・更新 1公園	朝倉市							60	注2)中心事業費の合計
A42	公園	一般	福岡県	直接	直方市	直方市公園施設長寿命化対策支援事業	改築・更新 27公園	直方市							30	H26新規
A43	公園	一般	福岡県	直接	行橋市	行橋市公園施設長寿命化対策支援事業	改築・更新 2公園	行橋市							20	H26新規
小計(市街地整備事業)												4,919				

B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
B2	道路	一般	筑前町	直接	筑前町	(他)小隈・大坪線(小隈工区)	道路改良 L=100m	筑前町						27	
合計													27		
番号 一体的に実施することにより期待される効果														備考	
B2 筑前町多目的運動公園(A-16)と一体的に、接続する交差点の道路改良工事を行うことにより、アクセス・安全性の向上を図り、筑前町多目的運動広場の利用者増加を図る。															
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
C6	公園	一般	大牟田市	直接	大牟田市	大牟田市公園整備事業	公園整備 1箇所	大牟田市						7	
C9	施設整備	一般	宮若市	直接	宮若市	歩道整備及び誘導看板設置事業	市道への歩道設置、誘導看板設置	宮若市						7	
C10	施設整備	一般	福岡県	直接	福岡県	公園施設整備事業	休憩所、標識、駐車場、時計	福岡市ほか3市						64	福岡市ほか3市 概交付金
C11	施設整備	一般	福岡県	直接	福岡県	誘導看板設置事業	誘導看板設計、設置	飯塚市						0	
合計													78		
番号 一体的に実施することにより期待される効果														備考	
C6 ランニングコストを抑えた施設計画を行うことにより、長寿命化のモデル的な公園として、安心・安全に配慮したまちづくりに寄与できる。(A-2)															
C9 毛勝総合公園(A-12)の進入路となる市道矢萩新多線に歩道設置及び誘導看板設置を行うことにより、都市公園の快適な利用促進に寄与する。															
C10 福岡県都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業(A-34)と併せて休憩所、標識等の公園施設を整備することで、安全で安心して利用できる公園づくりに寄与できる。															
C11 福岡県都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業(A-34)と併せて県営筑豊緑地への誘導看板を設置することで、円滑に公園への誘導を行うことができ、安全で安心して利用できる公園づくりに寄与できる。															

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 公園の利用者満足度72.7% (H22年)が78.3% (H26年)と向上した。 園路及び広場の都市公園等移動円滑化基準に適合している公園の割合5.0%から100%まで向上した。(整備対象公園での割合) 駐車場の都市公園等移動円滑化基準に適合している公園の割合46.2%から100%と向上した。(整備対象公園での割合) 便所の都市公園等移動円滑化基準に適合している公園の割合33.3%から100%と向上した。(整備対象公園での割合) 									
II 定量的指標の達成状況		指標① (公園利用者の満足度)	最終目標値	75.0%	目標値と実績値に差が出た要因	利用者が満足して利用できる公園整備を進め、公園整備の完了及び部分供用を行ったため。					
			最終実績値	78.3%							
		指標② (園路及び広場の移動円滑化基準への適合)	最終目標値	80%	目標値と実績値に差が出た要因	当初計画よりも事業進捗が図れたため。					
			最終実績値	100%							
		指標③ (駐車場の移動円滑化基準への適合)	最終目標値	90%	目標値と実績値に差が出た要因	当初計画よりも事業進捗が図れたため。					
			最終実績値	100%							
		指標④ (便所の移動円滑化基準への適合)	最終目標値	80%	目標値と実績値に差が出た要因	当初計画よりも事業進捗が図れたため。					
			最終実績値	100%							
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)											
3. 特記事項 (今後の方針等)											
アンケート調査で把握した公園利用者からの要望や意見等を踏まえ、今後も継続して都市公園の整備及び既存公園の施設の改築・更新を行い、多くの方が安全で快適に利用できる都市公園づくりを目指す。											

(参考図面) 社会資本総合整備計画

平成27年 7月 1日

